

m i l b o n

株式会社ミルボン

2024 年 12 月期第 1 四半期決算説明会

2024 年 5 月 14 日

イベント概要

[企業名]	株式会社ミルボン
[企業 ID]	4919
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2024 年 12 月期第 1 四半期決算説明会
[決算期]	2024 年度 第 1 四半期
[日程]	2024 年 5 月 14 日
[開催場所]	インターネット配信
[登壇者]	1 名 常務取締役 村井 正浩 (以下、村井)

登壇

本日のポイント

- 期初計画を上回る増収増益。国内染毛剤、中国の市場環境など課題は残るも、通期業績予想達成に向けて概ね好調な滑り出しとなった
- 売上総利益率は原材料価格高騰等の影響で押し下げられているが、影響は一時的なものであり、徐々に緩和される見込み
- 国内は増収増益。「オー ज्या」等ヘアケアが成長をけん引。染毛剤売上は微増も、営業・教育活動の効果が2Q以降に表れてくる見込み
- 海外は増収増益。主要3か国の韓国・中国・米国全てにおいて計画を上回るも、中国には市場環境に不透明感が残る
- FY2024通期業績予想は据え置き

村井：それでは、私の方から第1四半期の結果につきましてご説明いたします。

3ページ、まず本日のポイントです。

第1四半期は期初計画を上回る増収増益という結果でした。国内の染毛剤、それから中国の市場環境など課題は残っております。ただ、通期業績達成に向けては好調な滑り出しだったと思っております。

それから売上総利益率ですけれども、原材料価格高騰等の影響で押し下げられております。ただ、影響は一時的なものだと考えており、昨対ギャップは徐々に緩和される見込みであります。

3点目としては、国内は増収増益。オー ज्याなどのヘアケアが成長をけん引しております。染毛剤売上は微増という結果でしたけれども、今後、営業教育活動の効果が表れてくると思っております。

また、海外の方も増収増益ということで主要3カ国の韓国、中国、米国の全てにおいて計画を上回るという状況です。ただ、先ほども申し上げましたけれども、中国の市場環境については不透明感が残っているという状況になります。

以上のことから、今期 2024 年通期業績予想としては、現状据え置きとしております。

連結損益計算書

売上・利益共に計画を上回る

(単位:百万円)	FY2023 1Q累計	構成比 (%)	FY2024 1Q累計	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	FY2024 1Q累計 計画	計画比 (%)
売上高	10,340	100.0%	11,508	100.0%	1,167	11.3%	11,013	104.5%
売上総利益	6,750	65.3%	7,246	63.0%	496	7.3%	7,049	102.8%
販管費	5,555	53.7%	5,909	51.3%	353	6.4%	6,174	95.7%
営業利益	1,195	11.6%	1,337	11.6%	142	11.9%	875	152.8%
経常利益	1,167	11.3%	1,390	12.1%	223	19.2%	840	165.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	882	8.5%	973	8.5%	91	10.3%	629	154.8%

© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

4

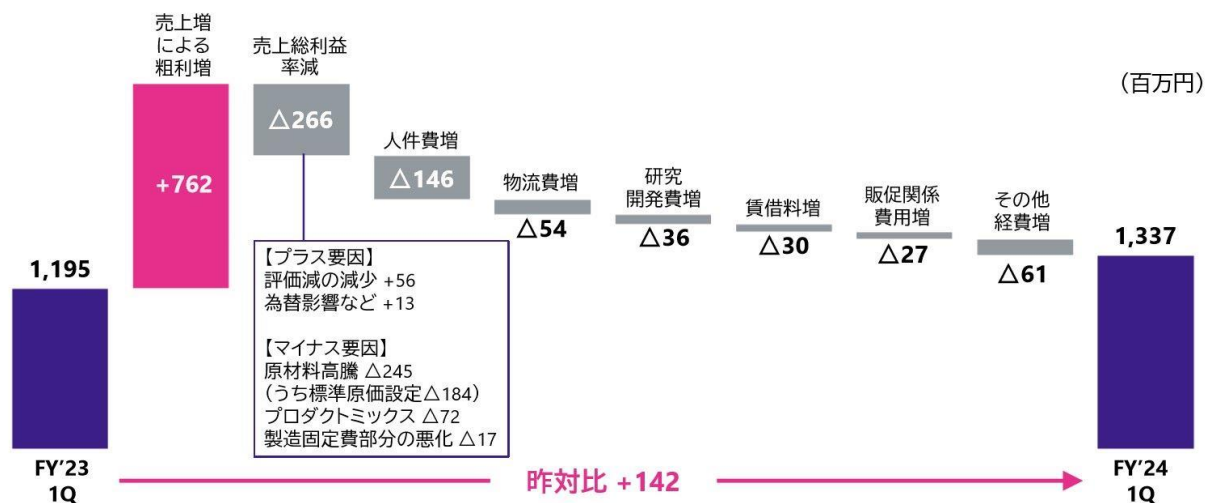
Find Your Beauty MILBON

それから、続きまして 4 ページです。

売上については、115 億 800 万という前期比 11.3%増という結果でございました。営業利益については 13 億 3,700 万ということで、11.9%の増ということになっております。

連結営業利益 前年同期比増減要因

増益。計画以上の増収が、原材料高騰等の影響による 売上総利益率低下、経費増を相殺



© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

5

Find Your Beauty MILBON

営業利益の伸びについては、売上増による粗利増が非常に大きく貢献しております。

それから売上総利益率ですけれども、プラス要因としては評価減の減少が挙げられます。昨年に評価減がございましたので、それに対して今回減少したということがプラス要因として働いております。

昨年、主に原材料高騰を織り込んだ標準原価の洗い替えを行ったことが、今期第1クォーターのマイナス要因になっております。

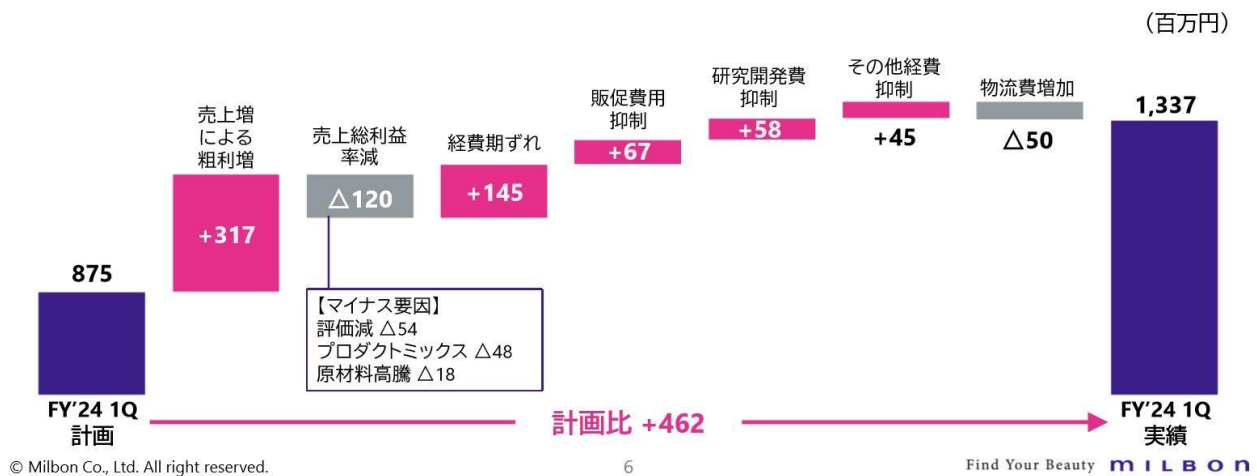
それから、残念ながらまだ染毛剤の活動の成果が出ていないということで、ヘアケアの売上比率が上昇し、プロダクトミックスとしてはマイナスということになっております。

それから人件費関係です。これは増員や昇給のほか、昨年実施したベースアップが影響しております。

その他様々な要因がございりますが、それぞれの影響としては、それほど今のところは大きくないと考えております。

連結営業利益 対計画増減要因

原材料高騰の影響で減益想定であったところ、増益。
経費の期ずれを含むが、計画以上の増収と経費抑制が増益に貢献



それから、連結営業利益の対計画増減要因です。やはりこちらも、売上増による粗利増というのが大きな要因となっております。

ただ、マイナス要因としては売上総利益率の減ということで、今期も一部製品で評価減を実施しております。

その影響でマイナスになっているのと、プロダクトミックス的にもマイナスになっております。

それから経費関係、コントロールしたという言い方もできるかとは思いますが、いわゆる経費の期ずれというの、割と大きな数字として入っております。こういった要因で、大きく計画に対して上回るという結果となっております。

地域別業績 国内・海外の売上高・営業利益

国内外で計画以上の増収増益。円安が海外の増収率を押し上げた

(単位:百万円)	FY2023 1Q案計	FY2024 1Q案計	増減額	増減率 (%)	実質増減率 ^{※1} (%)	FY2024 1Q案計 計画	FY2023 1Q 為替レート	FY2024 1Q 為替レート
日本	売上高 7,659 営業利益 881 利益率(%) 11.5%	8,371 920 11.0%	712 38 —	9.3% 4.3% —	9.3% — —	8,158 601 7.4%	—	—
海外	売上高 2,681 営業利益 313 利益率(%) 11.7%	3,136 417 13.3%	455 103 —	17.0% 33.1% —	9.1% — —	2,854 273 9.6%	—	—
韓国	売上高 1,100 営業利益 298 利益率(%) 27.1%	1,266 369 29.2%	165 71 —	15.1% 23.9% —	6.5% — —	1,141 272 23.9%	1KRW= 0.104円	1KRW= 0.112円
中国	売上高 588 営業利益 22 利益率(%) 3.8%	664 95 14.3%	75 73 —	12.8% 328.0% —	4.3% — —	618 67 11.0%	1RMB= 19.41円	1RMB= 21.00円
米国	売上高 340 営業利益 △39 利益率(%) △11.5%	414 △17 △4.2%	74 21 —	21.9% — —	8.5% — —	408 △34 △8.4%	1USD= 133.44円	1USD= 149.88円
その他 ^{※2}	売上高 651 営業利益 32 利益率(%) 4.9%	791 △30 △3.8%	139 △62 —	21.4% △193.9% —	18.2% — —	687 △32 △4.8%	—	—

※1 現地通貨ベースでの実質増減率 ※2 タイ、バトナム、マレーシア、台湾、香港、トルコ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ドイツ
© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

8

Find Your Beauty MILBON

続いて、地域別業績、今後に向けてというところでございます。

地域別の業績、国内・海外の業績をまとめさせていただいています。それぞれの売上、日本であれば83億7,100万円、あるいは海外であれば31億3,600万円という結果でした。

ともに順調ということで進んでおります。円安が進んでいますので、それによるプラスという要因もあります。この売上のプラス要因としては円安の影響ですけれども、大体2億1,000万程度売上を押し上げております。

地域別業績 日本国内

ヘアケア・化粧品が成長をけん引 染毛剤の活動強化の効果は2Q以降に表れる見込み

カテゴリ別売上高 昨対成長率※

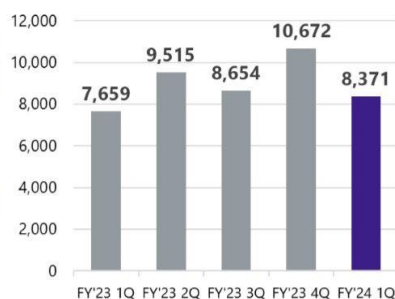
「オージュア」を中心としたヘアケアの好調継続。化粧品は「アイエム」ブランドの新製品発売によって大幅増収

FY2024		
売上高 成長率	1Q	累計
ヘアケア用剤	+9.1%	+9.1%
染毛剤	+0.8%	+0.8%
化粧品	+197.6%	+197.6%
構成比	1Q	累計
ヘアケア用剤	61.2%	61.2%
染毛剤	32.1%	32.1%
化粧品	4.1%	4.1%

※出荷ベースによる数値。
© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

四半期 売上高(百万円)

1Qは季節的に売上が小さくなりやすいものの、計画を上回る増収



四半期 営業利益(百万円)

イベント開催に係る経費が増大する1Qは利益が小さくなりやすいものの、計画を上回る増収に加えて経費の期ずれもあり増益



9

Find Your Beauty MILBON

日本国内の状況です。

染毛剤に課題が残りつつ、オージュアを中心としたヘアケア用剤の好調が継続しております。それから化粧品につきまして、「アイエム」から発売されたアイブロウの新製品が大変好調でして、その影響で大きく伸ばしている点が、売上の伸長に貢献しているというところです。

それから売上高、四半期売上高ということで、クォーターごとの売上の推移を載せさせていただきます。

元々、第1クォーターは、それ以後のクォーターに比べると売上は小さくなりやすいクォーターですが、順調にしております。

それから、四半期営業利益のところですが、第1クォーターは売上もそうですが、販管費もやや増えやすく、販管費率が大きくなるクォーターです。

年度の始めですので、様々なイベントの開催、新製品発売の準備などがございます。そのため経費が多くなりやすいというクォーターですが、結果としては増益ということで終わっております。

地域別業績 日本国内 今年度のポイント進捗

ポイント		1Qまでの進捗	成果と今後について																		
高価値ヘアカラーの推進による染毛剤売上回復		準備期間	<ul style="list-style-type: none"> オーガニックブランド「ヴィラロドラ」については、全国のフィールドパーソン350名の技術・知識を強化。4月から本格的な展開を開始する 髪色と眉色の連動提案は化粧品を取り組みやすさにつながり、美容室の客単価向上に貢献。「アイエム」のアイブロウ新製品の販売高は計画を大幅に超過するも、染毛剤のシェア向上効果は軽微であった 美容室の課題を抽出する環境点検シートを活用した個店対応の販売および教育態勢を強化する 																		
スマートサロンの推進	milbon:iDの進捗	順調	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>FY'23 累計</th> <th>FY'24 1Q累計</th> <th>FY'24 計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>67万人</td> <td>70.9万人</td> <td>87万人</td> </tr> <tr> <td>サロン数</td> <td>5,930軒</td> <td>6,068軒</td> <td>6,500軒</td> </tr> <tr> <td>EC売上</td> <td>16.4億円</td> <td>3.7億円</td> <td>19.5億円</td> </tr> </tbody> </table>				FY'23 累計	FY'24 1Q累計	FY'24 計画	登録者数	67万人	70.9万人	87万人	サロン数	5,930軒	6,068軒	6,500軒	EC売上	16.4億円	3.7億円	19.5億円
		FY'23 累計	FY'24 1Q累計	FY'24 計画																	
登録者数	67万人	70.9万人	87万人																		
サロン数	5,930軒	6,068軒	6,500軒																		
EC売上	16.4億円	3.7億円	19.5億円																		
	スマートサロン店舗展開の進捗	準備期間	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>FY'23 累計</th> <th>FY'24 1Q累計</th> <th>FY'24 計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サロン数</td> <td>23軒</td> <td>29軒</td> <td>100軒</td> </tr> </tbody> </table> <p>4月より積極的な展開を開始し、店舗数の増加を見込む。既オープン店舗では、店販売上の増加といった効果など高評価</p>				FY'23 累計	FY'24 1Q累計	FY'24 計画	サロン数	23軒	29軒	100軒								
	FY'23 累計	FY'24 1Q累計	FY'24 計画																		
サロン数	23軒	29軒	100軒																		

© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

10

Find Your Beauty **MILBON**

日本国内の今年度のポイントです。

2月の通期決算説明会の際に説明させていただいた内容ですが、ポイントとしては大きく二つございます。一つは高価値ヘアカラーの推進による染毛剤売上回復、それからもう一つはスマートサロンの推進ということになります。

高価値ヘアカラーの推進による染毛剤売上回復という部分ですが、先ほど申し上げましたとおり、1-3月までは準備期間となっております。

例えばオーガニックブランド「ヴィラロドラ」については、フィールドパーソン350名の体制で活動を行っていく方針を掲げております。もちろん今やっておりますが、やはり準備期間というのが必要でした。ヴィラロドラのことについて、350名が十分理解している状況ではまだなかったので、その辺りを強化する期間として第1クォーターまでかかりました。そのため、活動は4月から本格的に展開を始められるということになっています。

それから、髪色と眉色の連動提案ということで打ち出した「アイエム」のアイブロウ新製品が非常に好調です。これは美容室の客単価向上にも、かなり貢献したのではないかと考えております。一方で染毛剤については、残念ながらシェア向上効果が、まだ十分には出ていないという形になっております。

そこで今後については、例えばということで申し上げますが、美容室の課題を抽出する環境点検シートを活用した個店対応によって、販売教育活動を強化してまいります。それによって、染毛剤に

ついてもシェアを向上させていきます。これが少しずつ効果を上げていくのではないかと考えております。

それから、スマートサロンの推進というところでは、まず milbon:iD の進捗ですけれども、こちらは計画達成に向かって順調に推移していると思います。第1クォーターの段階で登録者数 70.9 万人、それからサロン数も 6,068 軒、売上については 3.7 億円ということで、ほぼ見込んだとおりの数字で進捗しております。

それから、スマートサロンの店舗展開の進捗です。こちらは準備期間ということで書かせていただいています。今期 100 軒という目標を掲げておりますが、第1クォーターが終わった段階で 29 軒というところで、まだまだこれからというところです。

ただ、仕組みを導入していただいた美容室においては、店販売上が増えたというような効果も出てきています。これは、今後徐々に増えていくのは間違いないと考えております。

地域別業績 韓国

ヘアケア・パーマの活動強化により売上は好調に推移 増収・費用抑制によって営業利益は計画を超過

カテゴリ別売上高 昨対成長率*

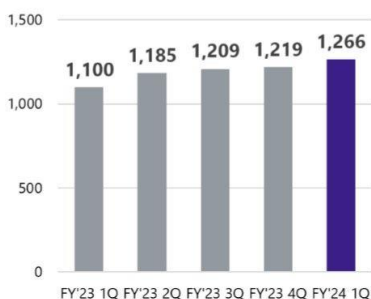
カラートレンドの変化による染毛剤の成長鈍化が続くも、ヘアケア・パーマが活動強化によって二桁増収

FY2024		
売上高 成長率	1Q	累計
ヘアケア用剤	+20.1%	+20.1%
染毛剤	+1.1%	+1.1%
パーマ用剤	+33.6%	+33.6%
構成比	1Q	累計
ヘアケア用剤	23.3%	23.3%
染毛剤	71.1%	71.1%
パーマ用剤	5.0%	5.0%

※現地通貨ベースによる数値。
© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

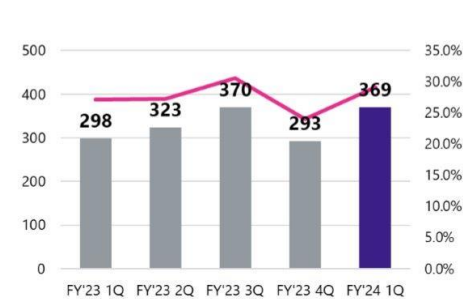
四半期 売上高(百万円)

ヘアケア・パーマがドライバーとなり増収が続く



四半期 営業利益(百万円)

増員等による費用増で減益を見込んでいたものの、採用の遅れ、計画を上回る増収により増益



— 営業利益率
Find Your Beauty MILBON

地域別事業、韓国の業績になります。

ヘアケア、それからパーマの活動強化によって売上が好調に推移しております。

ヘアケアは現地通貨ベースで 20%以上の増収、パーマについてもウエイトは低いものの、33.6%増収というところで好調でございました。

ただ、染毛剤については1.1%増収というところで、昨年から引き続きカラートレンドの変化の影響を受けたと考えております。ファッションカラー系のところが少し伸びが弱くなっておりあります。一方でグレイカラーは比較的好調です。

それから、韓国ではヘアケアのウエイトがまだまだ低いため、販売教育活動をさらに推進していくところになるかと思えます。

営業利益につきましては、元々の計画では、増員等による費用増による減益を見込んでおりましたが、増益で推移しております。

採用の遅れによる経費抑制も影響しつつ、売上がかなり計画を上回っているところもあり、増収による増益になっております。

地域別業績 中国

春節前の美容室繁忙期が追い風になり売上・利益共に計画を超過 一方で、美容室への来店鈍化など市場環境に不透明感が残る

カテゴリ別売上高 昨対成長率*

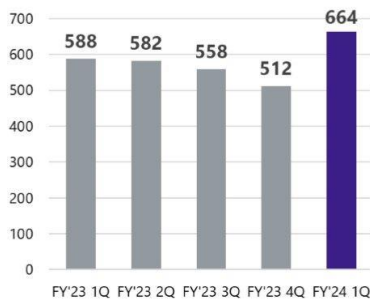
「グローバルミルボン」等ヘアケア業務用製品の美容室への導入が進む。一方で、染毛剤は美容室顧客のカラー頻度低下の影響を受け減収

FY2024		
売上高 成長率	1Q	累計
ヘアケア用剤	+6.2%	+6.2%
染毛剤	△0.6%	△0.6%
構成比	1Q	累計
ヘアケア用剤	55.8%	55.8%
染毛剤	37.5%	37.5%

※現地通貨ベースによる数値。
© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

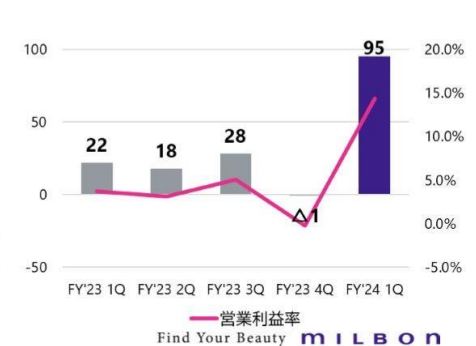
四半期 売上高(百万円)

2月の春節を控えた1月に大幅増収も、春節後に美容室への来店鈍化が見られる



四半期 営業利益(百万円)

計画を上回る増収、経費抑制により増益



12

— 営業利益率
Find Your Beauty MILBON

地域別の業績、中国です。

春節前の美容室繁忙期は非常に売上、利益とも好調でした。ただ、春節明けの2月3月辺りは、美容室への来店が明らかに鈍化しているという状況です。市場環境的に、今後もやや不透明感が残るところではあります。

カテゴリ別ではヘアケアが順調に伸ばしていますが、染毛剤がやや減収です。これはやはり、美容室顧客の来店頻度の鈍化の影響もあったと思っております。

1月がかなり良かったので、第1クォーター全体として増収ということで推移しております。

営業利益については、計画を上回る増収、それから経費抑制による増益ということで順調にいははおります。ただ、何度も申し上げますが市場環境に不透明感が残っております。

地域別業績 米国

主力のヘアケアは安定成長、染毛剤は活動強化による二桁増収 染毛剤の活動への投資を行い、成長の更なる加速を目指す

カテゴリ別売上高 昨対成長率*

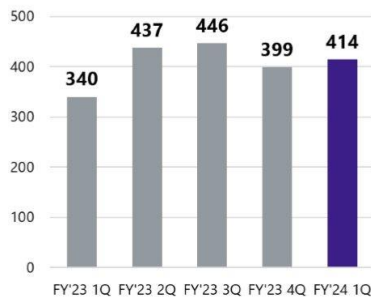
「グローバルミルボン」を中心としたヘアケアの好調継続。染毛剤は代理店・美容室向けの営業・教育活動強化によって売上に占める構成比が増加

FY2024		
売上高 成長率	1Q	累計
ヘアケア用剤	+6.0%	+6.0%
染毛剤	+25.9%	+25.9%
構成比	1Q	累計
ヘアケア用剤	83.7%	83.7%
染毛剤	10.6%	10.6%

※現地通貨ベースによる数値。
© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

四半期 売上高(百万円)

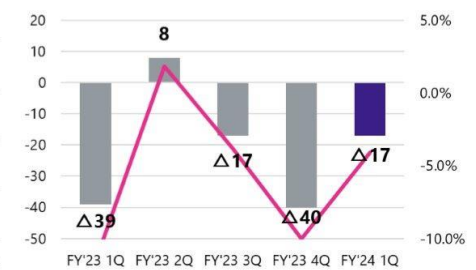
昨年4Qは代理店切り替えに伴う出荷減で影響を受けたが、回復傾向



13

四半期 営業利益(百万円)

物流費圧縮により赤字幅縮小が進むも、今年は染毛剤の営業・教育活動強化に係る費用で赤字継続見込み



— 営業利益率
Find Your Beauty MILBON

それから米国です。

主力のヘアケアは安定的に成長、プラス6%の増収ということで順調です。これから伸ばしていきたい染毛剤の方で営業教育活動が強化されて、売上に占める構成比もだんだん上がってきており、初めて10%を超えました。やはり染毛剤は、本来こういうウエイトで美容室で使われるものではないので、今後の成長余地という意味では、まだまだ残っていると考えております。

それから、四半期の売上高の推移です。去年の第4クォーターで代理店の切り替えがあった影響で、出荷が減少するという影響を受けましたが、現在は回復傾向にあります。

営業利益については物流費圧縮の取り組みの効果が上がり始めていて、今後は期待できるのではないかなと思っています。一方、黒字化も近づいているように見えますが、染毛剤を中心にかなり力を入れて活動のための経費を投下していくというフェーズですので、今年も赤字は継続する見込みです。

今後に向けて 2Q以降見通し

		2Q以降見通し
売上	国内	<ul style="list-style-type: none"> ヘアケアは堅調な需要を見込む ブリーチカラー需要は高止まりしているが、1Q中強化した染毛剤の営業・教育活動の効果が2Q以降表れてくる見込み
	海外	<ul style="list-style-type: none"> 中国は想定を上回る増収増益だが、春節以降の美容室来客減少など、市場環境に未だ不透明感が残る 韓国・米国・その他各国におけるヘアケアを中心とした好調が継続
利益		<ul style="list-style-type: none"> 原材料価格の影響は購買コストダウンによって概ね見込み通りに推移しており、上期ごろまでネガティブな影響が継続する見込み ヘアケアの成長率が染毛剤の成長率を想定以上に上回っており、プロダクトミックスは売上総利益率にマイナス影響を及ぼす 標準原価の設定による売上総利益率へのマイナス影響は、徐々に解消されていく見込み

第2クォーター以降の見通しです。売上について、国内ではヘアケアが堅調な需要を見込んでおります。一方で、ブリーチカラーの需要が高止まりしております。減ってはいないかと思いますが、高止まりしているという状況は市場全体で見られると考えております。

ただ、第1クォーター中に染毛剤について、いろいろ強化のための活動をやっておりますので、そういう活動の効果が、第2クォーター以降にあらわれてくるのではないかと期待しております。

海外について、中国は想定を上回る増収増益で終わっていますけれども、何度も申し上げますが、市場環境がまだまだ不透明です。

そして韓国や米国、その他各国におけるヘアケアを中心とした好調は継続しております。

それから利益面です。原材料価格の影響をまだ少し受けております。購買におけるコストダウンの取り組み等が概ね見込みどおりに推移し始めておりますが、上期ぐらいまでの間はネガティブな影響が継続すると考えております。

また、ヘアケアの成長率が染毛剤の成長率を上回っている状況が相変わらず続いているため、プロダクトミックス的には、残念ながらマイナスの影響があるというところ です。

3点目で書かしていただいた、標準原価の設定による売上総利益のマイナスの影響。こちらの方は、徐々に昨対ギャップが解消されていくという見通しで考えております。

今後に向けて 通期見通し

国内染毛剤の動向・中国の市場環境がポイントとなるが、現時点では期初想定通り増収増益を見込む

(単位:百万円)	FY2023 累計	構成比 (%)	FY2024 計画	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	47,762	100.0%	50,620	100.0%	2,857	6.0%
売上総利益	29,525	61.8%	32,400	64.0%	2,874	9.7%
販管費	24,000	50.2%	25,800	51.0%	1,799	7.5%
営業利益	5,525	11.6%	6,600	13.0%	1,074	19.5%
経常利益	5,586	11.7%	6,560	13.0%	973	17.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,001	8.4%	4,650	9.2%	648	16.2%

© Milbon Co., Ltd. All right reserved.

15

Find Your Beauty **MILBON**

最後に、通期見通しは2月に発表させていただいた内容を据え置きとしておりますので、これに向けて取り組んでいくという状況です。

売上も利益も計画を上回っている状況ですけれども、中国など不透明なところがあると申し上げましたが、この辺がリスクと考えております。

しかし、それが染毛剤などの活動成果が出てくるのであれば、いい結果になると思っております。

いずれにしても現段階では通期の想定どおり、増収増益ということで見込んでおります。

以上です。ありがとうございました。

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて利用者の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して利用者が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。